

2017年6月18日

祝「浦高戦復活、女子バレー部新監督誕生」

ファイトだ湘南高校！

(会費および現役支援のお願い)

湘南バレーボール部湘友会の皆さま、初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

じめじめとした梅雨の季節です。梅雨と言えば雨。外コートでこれから練習だなあと思いながら、教室の窓から空を見上げ「雨よ、降り」と切に願っていた「あのころ」を思い出します。外コートの練習の日に限って梅雨の晴れ間にあたるという根拠のないマーフィーの法則を恨んだものです。小石が散らばっていた外コートでのレシーブ練習はまさに地獄、痛くて苦しい思い出ですが、そんな苦労があったればこそ今の自分があるのだと思えば、やはり湘南で流した涙と汗は無駄ではなかったのだとつくづく考える今日この頃です。

湘南バレーボール部湘友会の会員である吉田氏（55 回生）が湘南高校に着任し、バレーボール部顧問に就任されて 5 年が経ちました。さらに、今年 6 月には、バレーボール部 OG である 70 回生の中尾（阿部）亜古氏が女子部の監督に就任いたしました。男女バレーボール部の監督がどちらも湘友会会員であるという体制が実現したわけです。また 4 月には念願であった「浦高戦」が湘南高校体育館において復活、記念すべき第 1 回大会は、惜しくも敗れはしましたが今後に期待の持てる試合を繰り広げてくれました。東京大学主催の進学校間での練習イベント（2 月）、進学校同士（開成高校など）の交流戦なども実現しており、現役は経験を積み重ねております。女子部についても横浜国立大学での交流戦など高いレベルでの経験を積み、今年は久々に県大会へもコマを進めることができました。これらの最新情報は次回の会報でご紹介します。

このような現役生の活躍の陰には、湘南バレーボール部湘友会の会費やご支援（寄付）が大きく貢献しています。遠征への補助はもちろん、昨年度は寄付金によって購入した練習台がレシーブ力の向上に一役買いました。今後もさらなる強化のためには、質の高い練習と強豪校との練習試合の積み重ねが一番の早道であることは言を俟ちません。選手諸君のモチベーションは高まり、「関東大会に出たい」「ベスト 8 に進出したい」といった会話も、今や当たり前前の状態です。幹事会でも自主努力による強化を尊重しつつ、夢実現のための望ましい支援方法を議論しております。

さて、いよいよ今年も 8 月 5 日土曜日に恒例のバレーボール祭・総会が開催されます。皆さまには是非母校の体育館へお越しいただき、我々自身が先輩方から頂いた激励と勇気を現役諸君に伝えて頂ければと思います。その折に湘南バレーボール部湘友会会費と共に、現役生へのご支援を頂戴できればと考えております。

皆さまからお預かりした貴重な年会費・寄付金は、毎年現役激励金（10万円）、会報発行費・通信費、バレーボール祭・総会費等に使用して頂いております。特に「現役激励金」は男女バレーボール部の運営を成り立たせる重要な財源として活用されています。県の厳しい予算事情、さらには強化のための遠征も増える中、当会としては「現役激励金」の増額を検討して参りましたが、一昨年度より「現役支援費」を別に設け、寄付金としてお預かりしてきた金額を現役支援の拡充に使用することに致しました。（支援を頂いた会員のお名前は、会報「寄付を頂いた会員のリスト」に掲載しました。ありがとうございました。）

今後ともご提供頂きましたご支援は、現役のニーズに基づき多くの生徒に長期間役立つ物品の購入・支援となるよう活用していく所存です。OB・OGの皆さまにおかれましては、上記事情をご賢察のうえ、年会費・現役支援（寄付金など）へのいっそうのご助力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。なおバレーボール祭・総会当日のご納入の他、銀行振込、郵便振込、自動引落も可能となっております。

以 上
湘南バレーボール部湘友会幹事一同

年会費： 御一人 3 千円。

現役支援費または寄付金： 金額の定めは特にございませぬ。

銀行振込先：横浜銀行藤沢中央支店（店番 618） 普通預金 0219668

湘南バレーボール部湘友会 会長 花田 琢也

郵便振込先：00270-1-66410 湘南バレーボール部湘友会